

令和6年度 第1回  
沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会  
会議録

と き：令和6年7月5日（金）

ところ：水道部庁舎 3階会議室

司会	<p>定刻となりましたので、令和6年度第1回沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会を開催します。</p>
水道部長	<p>それでは、お手元の次第に沿って進めさせていただきます。 最初に開会にあたり、本市水道部長の土屋からご挨拶を申し上げます。</p>
水道部長	<p>《水道部長挨拶》</p>
司会	<p>本日は委員総数の2分の1以上ご出席いただいておりますので、沼津市水道事業及び下水道事業経営審議会条例第6条第2項の開催要件を満たしていることをご報告します。 それではここからの進行は松井会長にお願いいたします。</p>
会長	<p>令和6年度第1回目の経営審議会について、委員の皆様全員出席ということによりしくお願いします。 それでは座らせていただき、本日の議事の方進めさせていただきます。 議事に入る前に、本日の議事録署名人の方の御指名をさせていただきます。 議事録署名人として飯田委員と庄司委員にお願いをしたいと思います。</p> <p>それでは議事に入ります。 議事1、水道事業及び下水道事業会計決算の概要等について、事務局から説明をお願いします。</p>
水道総務課長	<p>《資料1：令和5年度水道事業会計決算の概要、資料2：令和5年度下水道事業会計決算の概要、資料3：上下水道事業における取り組みについて説明》</p>
会長	<p>ありがとうございました。 事務局から説明がありましたが、この議事について何かご質問等はございますでしょうか。 それでは質問もありませんので、次の議事に入ります。</p>
水道総務課長	<p>議事2、(新)沼津市下水道ビジョンの策定について、議事3、沼津市下水道事業経営戦略の改定について、関連していますので併せて事務局から説明をお願いします。</p>
下水道整備課長 水道総務課長	<p>《資料4：(新)沼津市下水道ビジョンの策定について、資料5：沼津市下水道事業経営戦略の改定について説明》</p>
会長	<p>ありがとうございました。 事務局から説明がありましたが、議事2及び3について何かご質問等はございますでしょうか。</p>
委員	<p>資料4の 12 ページに②の『職員の接遇力の向上』とありますが、これは市職員の人事教育の分野であり、下水道ビジョンとは直接関係ないと考えられるため、ビジョンの中で目標値として定めるのはどうかと思います。</p>

<p>会長</p>	<p>また、14 ページの『(新)下水道ビジョンの方針』について、内容が大まかに記載されていて、どの目標をどのように再設定するのか、なぜこの目標が必要なのかということが分からなかったため、次回の説明資料作成の際には具体的な内容になるように改善してほしいと思います。</p> <p>ただいまの二点、②の職員の接遇力の向上、P14 記載の目標設定の具体性につきまして、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>下水道整備課長</p>	<p>資料4の2ページに記載のとおり、今回の第1回経営審議会では、現行下水道ビジョンの評価等の報告ということで、現行の下水道ビジョンのアクションプログラムに対して、どう評価するか、達成・未達成、未達成の理由などの報告をさせていただきました。</p> <p>次回の第2回以降において、(新)下水道ビジョン計画案を提示した上で、ご意見をいただいた後、具体的に目標やプログラム自体の項目をどうするかを決めていきたいと考えています。</p> <p>また、先ほど委員からのご指摘の通り、職員の接遇の向上について、ビジョンの目標とするのは不適切ではないかという点については、今後検討していきたいと思えます。</p>
<p>会長</p>	<p>よろしいでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料上の表題が「(新)沼津市下水道ビジョンの策定」についてと書いてありますが今日の説明の内容とは違うということですね。現行下水道ビジョンの評価等の報告ということですね。</p>
<p>下水道整備課長</p>	<p>はい、前置きというような、そのようなご理解をしていただければと思いますので、よろしくをお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>その他にありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>先ほどから話に出てきている人口減少について、現在、高齢者人口は3,500万人であり、また、2056年頃には人口が1億人を切るという推計が公表されています。出生数についても、去年は70万人くらいで今後も減少が見込まれる一方、亡くなる方が増加傾向となっていくと思います。</p> <p>そのような中、上水道はなくてはならないものであり、下水道に関しては、施設の維持管理や耐震化などの整備を行っていくのは大切なことだと思います。</p> <p>また、このように人口減少が進んでいくと、企業会計だけでなく、一般会計における財政運営も大変になっていきます。</p> <p>特に伊豆地域の自治体においては10～20年後には財政難になる自治体が出てくると思います。</p> <p>このような中で、人口減少などを念頭に働き手不足などの諸課題を含めた今後の計画などを経済同友会も打ち出しているところです。</p> <p>(新)下水道ビジョンにおいては、現状維持を確実に行うことや普及率、社会トレンド、料金の見直しなどについても盛り込んでいただきたいと思います。</p> <p>また、能登半島地震の時に下水道管が破損して公共下水道が使えない状況になったときに、浄化槽が機能し復旧が早かったという事例もありましたので、一部は浄化槽の地域にするなどの取り組みは、今後の人口減少に伴う財政難や震災に対応できるのではないかと思います。</p>

<p>会長</p>	<p>ただいまの二つの観点からのご意見、人口減少を念頭に置いたビジョンの見直しという点、また施設維持と普及率に関する点について、今まで通りのような考え方でやっていくことはできるのかということでした。</p> <p>公共下水道と浄化槽との兼ね合いや、震災のときの復旧の問題について、能登半島地震の状況を見ますと半年経っても繋がっていないという状況がありますが、入り込んだ海岸線であるという点は、沼津市と非常によく似ているような地形、自然環境であると思います。</p> <p>そういった点からのご指摘だと考えられますが、本市の現状を踏まえて、ビジョン策定の中で、検討課題ということがあるようでしたら説明をお願いしたいと思います。</p>
<p>下水道整備課長</p>	<p>今トレンドという話が出ましたが、国土交通省、農林水産省、環境省の3省が作成した、都道府県構想の策定マニュアルにおいては、地域の実情に応じた適正な施設整備を検討する上で、浄化槽や処理施設などの経済比較を行いながら、比較結果によっては下水道区域の見直し自体をやった方がよいという考えが述べられています。</p> <p>また、現行区域の見直しを実施した後、そこで終わるのではなく、将来的にも区域の縮小などを検討していくということがトレンドでもあり、本市でも検討の必要があります。</p> <p>先ほどの委員からの質問にもありましたが、地震への対応という点において、公共下水道と浄化槽を比較する考え方もあります。</p> <p>今後の整備を現在の区域で続けていくのか、縮小していく方向にするのかはこれから検討していかなければならないと考えています。</p>
<p>会長</p>	<p>その他ありますでしょうか。</p>
<p>委員</p>	<p>資料4の14ページ『新下水道ビジョンに向けた方針』の、施設の老朽化、地震・津波対策の欄に、工事費の高騰等の現状というのを検討していくというふうに記載されています。また、処理区の再編成とありますが、実際にどのように検討していくのかというのが一番の課題だと思います。</p> <p>先ほど他の委員からも人口減少が進んでいくという意見がありましたが、施設の老朽化の現状や検討の内容など具体的なものがあれば教えてほしいと思います。</p>
<p>会長</p>	<p>以上のような委員からの質問についてどうでしょうか。</p>
<p>下水道整備課長</p>	<p>施設の老朽化については資料2の最下段に管路全体の内、整備後50年を過ぎたものの割合を示しており、令和4年度が3.03%、令和5年度が4.17%となっています。</p> <p>また、マンホールの鉄蓋の耐用年数について、一般的な耐用年数で車道に設置してあります鉄蓋は15年、歩道に設置してあります鉄蓋は30年というのが耐用年数となっていますが、それですぐに壊れるというわけではなく、状況を確認しながら交換していくという考えでおりますので、今の市の考え方としてはその倍ぐらいの年数で交換というのは一応目安というふうにしています。</p>
<p>会長</p>	<p>新しい下水道ビジョンについては、様々な角度からの検討が必要であると思います。</p> <p>10月までにこの審議会の中で議論していきたいと思いますので、ぜひまた貴重な意見を皆さんからいただければと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。</p>

<p>司会</p>	<p>以上で、本日の審議は終了させていただきたいと思いますが、よろしいでしょうか。ご意見がなければ先ほどお願いしました本日の議事録の署名人を飯田委員と庄司委員にお願いしたいと思います。</p> <p>それでは司会を事務局のほうにお返します。</p> <p>改めましてこの度は、お忙しい中をお集まりいただき、ありがとうございました。</p> <p>次第3のその他になりますが、第2回の経営審議会については9月頃、第3回を10月頃に予定しております。近くなりましたら改めてご連絡させていただきます。</p> <p>次に、現在の審議会の委員の皆様は任期は本年11月28日までとなっております。少し先になりますが、10月になりましたら、委員をご推薦いただいている各団体に次期委員のご推薦をお願いする予定です。</p> <p>各団体において事前に調整が必要な場合があるかもしれませんので、少し早いですがご案内だけさせていただきます。必要があれば所属の団体にお知らせさせていただきたいと思います。</p> <p>事務局からの推薦依頼は10月を予定しております。</p> <p>よろしく申し上げます。</p> <p>最後にもう1点お願いします。</p> <p>本日審議会で説明させていただきました、各議題について後日、改めて文書で追加意見を伺いたいと思います。それらの意見を踏まえて、今後(新)下水道ビジョン、経営戦略の素案を作成させていただきますので、文書が届きましたらご意見のご回答をお願いいたします。</p> <p>以上、本日はお忙しい中ありがとうございました。</p> <p>次回もよろしくお願いいたします。</p>
-----------	---